

■ 職場体験学習 11月8日（水）～11日（金）

2年生が県内46の事業所で職場体験を行いました。実施にあたっては、2年生の先生方が約2か月かけて電話や訪問をしながら、受け入れをお願いしてきました。「未来を担う子どもたちのためなら」と引き受けてくださった各事業所の皆様には心から感謝しています。

本校では、本人の希望する職場を体験できるように、時間と労力をかけて各事業所を選定し、依頼しています。生徒たちは、しっかりと事前学習をした後、緊張した面持ちで、各職場に出かけていきました。

緊張の連続でしたが、自分の将来を考えるよい機会になったようです。生徒たちの感想です。

<医療・福祉系>

- ◆ **総合病院** 「仕事が多いときは無理せずに人に頼むことが必要だが、頼みすぎてもいけない」という言葉が印象に残りました。また、胃カメラや大腸カメラなどを初めて見たのですが、人の胃の中のしくみなどをよりよく知ることができました。



- ◆ **調剤薬局** 患者さんの処方箋を元に、薬を辞書で引いてから集めることが印象に残っています。水薬を目盛りの少し上まで入れることや、失敗しても慌てないことなどを教えていただきました。

粉薬や錠剤を調合する機械の操作の仕方をととても丁寧に教えていただいたので、今では操作できます。掃除もできます。薬の重さは体重で決まるので、100分の1まで見ないといけないことを知りました。



◆ 総合病院

私が一番楽しみにしていた救命救急センターの見学はとても興奮しました。小さい頃から憧れていた救命救急に携わる医師の方と話をすることができて、とても嬉しかったです。「救命医という仕事に就きたい」と改めて強く思いました。

最初は緊張しており、きちんとできるか不安でしたが、丁寧なご指導のお陰で本当に助かりました。患者さんとふれ合えたことがとてもよかったです。にこにこ笑ってくださったり、面白い話をしてくださったりと、とても嬉しかったです。



◆ 調剤薬局

薬局には色々な道具や機械など便利なものがたくさんあり、薬を調剤するどの過程で使われているのかがよく分かりました。1日目は大変疲れましたが、2、3日目には仕事を頑張ろうと思うようになり、自然と疲れなくなりました。やはり、仕事をする上で気持ち大切です。

先生の後ろにつき、患者さんに薬を手渡しした時はとても緊張しました。この経験を通して、私は積極的に挑戦することの大切さを学べたと思います。今後の学校生活で何にでも挑戦する力を身に付けるために、発表などにも積極的に挑戦していきたいです。



◆ 産婦人科

看護師さんや助産師さんのお陰で楽しく作業させていただきました。私は今回の体験を通して、産まれたときにはあれほど小さかった私がここまで成長できたのは、両親、親族のお陰なので、命を大切にしないといけないということを学びました。

生まれて間もない赤ちゃんは、とっても小さな顔や手で驚きました。私もこんなに小さかったんだと思うと改めて命の重さ、素晴らしさを感じました。



◆ 総合病院

医師と薬剤師は切っても切り離せない関係にあり、また強い信頼関係があるからこそ、病院は機能できていると私は思いました。もし、私も医療の道に進むことができたなら、先生のようなかけがえのない人材になりたいです。

今回の貴重な体験を通して、私は患者さんには常に笑顔で優しく接することやみんなと協力して働くことなどたくさん学ぶことができました。

自分のイメージと薬剤師さんの本当の仕事の違いについて学びました。患者として薬局を外から見るのと内側から見るのとはまた違ったものを見ることができました。



◆ 総合病院

看護師の方々は、ナースコールが鳴ったらすぐにその部屋に行って声をかけていました。30秒に1回なっているコールに、すぐに対応して動いている看護師の姿に感動しました。

私は今回、臨機応変に対応することの大切さを学びました。誰かが何らかの事情で仕事ができないときには、同じチームの人がその方の分までするなど、臨機応変に対応する姿が素敵でした。



◆ 調剤薬局

今回の職場体験で、僕はコミュニケーションの大切さを学びました。薬を間違えて処方すると、その人の命に関わる事故につながるということなどを聞いて、薬剤師の仕事は重要で、奥が深いと思いました。

薬局の仕事には色々な法律が関わっており、法律に反することをすれば罪になるということなどを初めて知りました。最後に一番やりたかった処方箋の受け取りと薬を取り出す仕事をできたことが一番嬉しかったです。



◆ 総合病院

私は時計の横に「確認」「声かけ」「情報共有」という張り紙を見つけました。見学中にも何度も「確認する」という話を聞いて、薬剤師は絶対にミスができない、命に関わる仕事だということをあらためて感じました。

私は今まで、病院内薬剤師は医師に薬のアドバイスをしたり、患者さんにアドバイスをするだけの仕事だと思い込んでいました。実際は、調剤などもしていると知って驚きました。



◆ 産婦人科

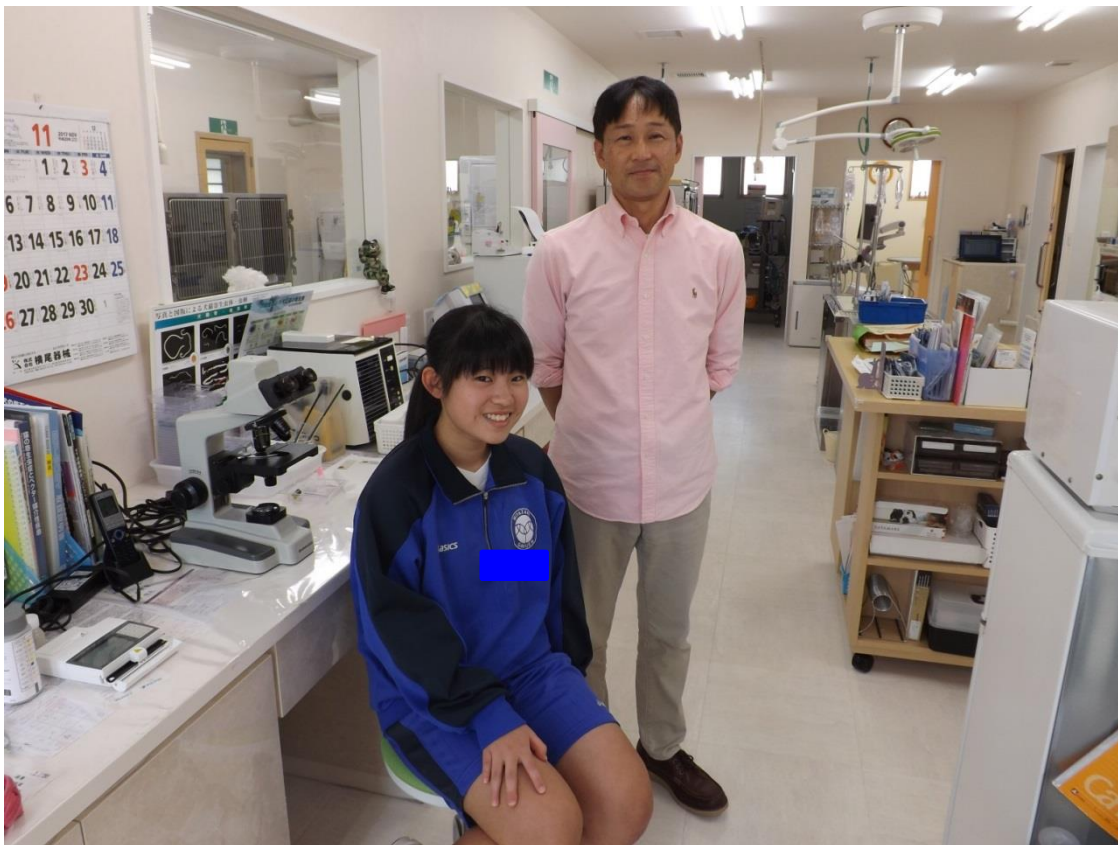
この職場体験で、他人の仕事の妨げにならないところに自分から移動する大切さを教わったので、私は今後の学校生活の中で、身の回りのことを考える力を身に付けたいと思いました。

お産があって、初めて産声を聞き、生まれたばかりの赤ちゃんを見ることができました。赤ちゃんの肌はピンク色で、今さっきまでお母さんのお腹の中にいたのだと感じました。すやすや眠る赤ちゃん、泣いている赤ちゃん、色々な様子の赤ちゃんを見て、「命」を強く感じました。



◆ 動物病院

私は今回、獣医は手先が器用なだけでは駄目なのだとことを学びました。手先の器用さはもちろんですが、第一には、動物が好きで、助けたい！という気持ちが大事なのだと学びました。また、ずっと立ち仕事だったので、体力も必要だと感じました。



◆ 調剤薬局

私は今回、薬剤師は薬局以外に、研究所や病院などでも働くことがあるということを知り、自分にあった薬剤師の働き方を探していこうと思いました。また、今後の学校生活の中でできるだけ多くの人たちと接して、患者さんと接する上で大切なコミュニケーション能力も身に付けたいと思いました。



◆ 外科医院

今回の職場体験では、特に薬品について教えていただいたことが印象に残っています。病院で扱う薬にはたくさん種類があり、その効果が全く違うことに驚いたからです。今後は学校生活の中で、人を助ける力を身に付けたいと思います。

特に工夫された薬の話と破傷風の話が印象に残っています。僕は将来、放射線技師になりたいと思っています。そのためには今は勉強が大事だと思うので、たくさん勉強して、先生方からの教えも忘れずに頑張っていきたいと思っています。



◆ 総合病院

母が私を産んでくれたことは奇跡のような素晴らしいことだと学ぶことができました。また、日々患者さんの様態を見るだけでなく、コミュニケーションを取って赤ちゃんを産むお母さんたちの不安を減らすことも大事なお仕事だと学びました。

一番印象に残っているのは、お人形の赤ちゃんの沐浴です。赤ちゃん人形を見ることも、お風呂に入れてあげることも初めてで、その難しさ等を学びました。また、産まれたときはあれほど小さかった私がここまで成長できたのは、両親、親族のお陰なので、命を大事にしないといけないということも学びました。



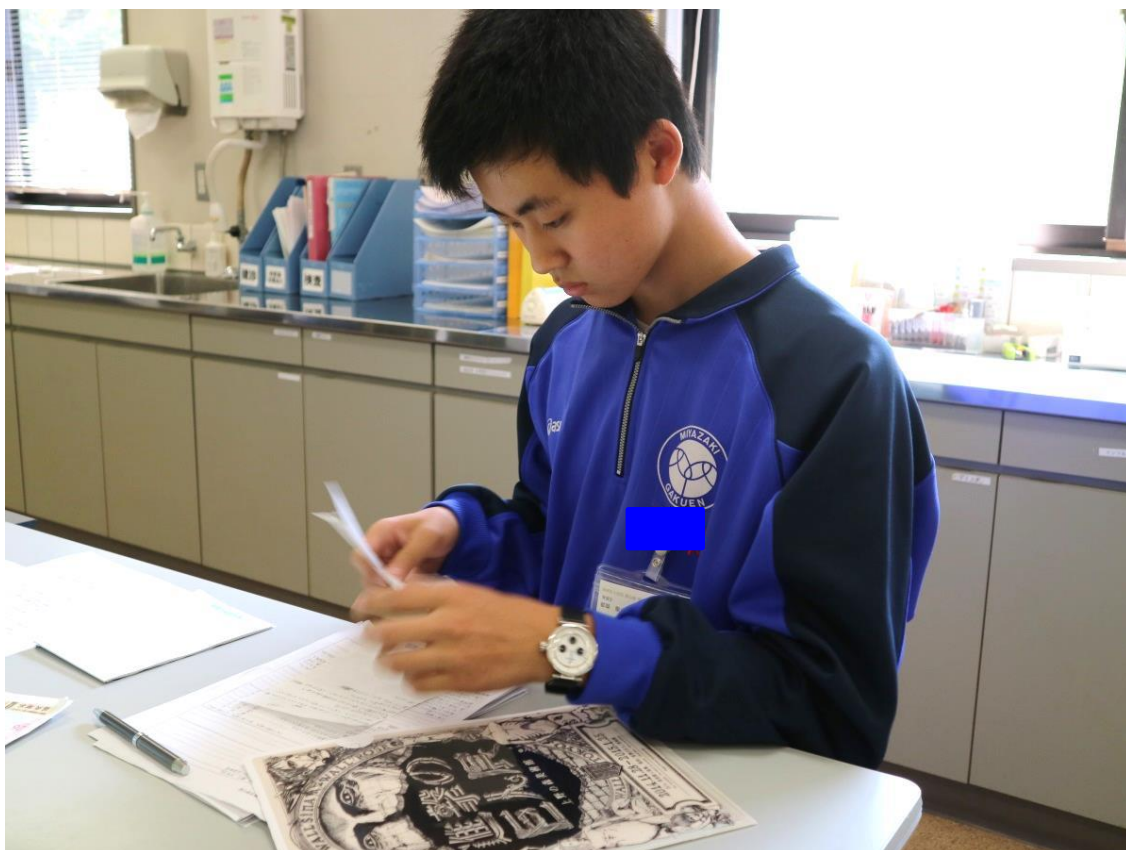
◆ 動物病院

今回の体験では特に猫の去勢手術が印象に残っています。丁寧な説明を聞きながら、一部始終を見学することができました。なかなかできない体験で、短い時間の間に集中し、丁寧に手術を進めていくのを見て、たくさんのことを学べた気がします。



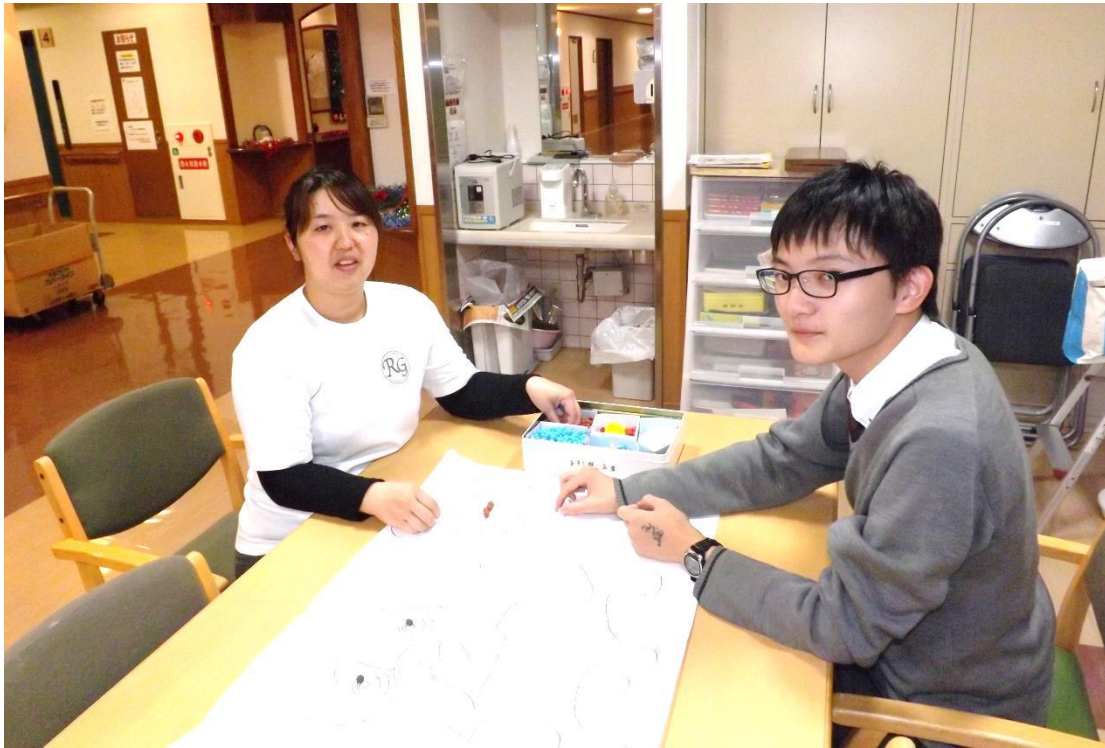
◆ 個人病院

私は今回、病院で仕事をしている人の動きと医師の行動を見て、診察の仕方についても学びました。病院で仕事をしている方々は行動が早くて、スムーズに動いたり移動したりしていたので、私もそのような動きができるように、普段から努力を積み重ねていきます。



◆ 個人病院

1日目は病院での学習を通して、院内で働く方々の役割を改めて知ることができました。2・3日目には初めて医療的な措置や管理を必要とする介護老人保健施設に行き、医師が常駐しているということに驚きました。利用者の方々との交流を通して、どんな世代や立場であっても、コミュニケーションをとることの大切さを学ばせていただきました。



◆ 総合病院

病院では様々な工夫がされていることを学びました。ナースコールと連動しているマット、患者さんの体を痛めないような柔らかい手術台、患者さんの情報が正確に書かれているリストバンドなど、私たちの知らないところでたくさんの工夫がされていました。

私は今後の学校生活の中で、コミュニケーション力を大事にしていきたいです。私はよく緊張して相手と話せなくなることがあります。これからは皆さんのように、相手に自分の気持ちをしっかりと伝えられる大人になりたいです。

今回の職場体験学習では、特に患者の方の足を洗ったり、食事の配膳をしたことが強く印象に残っています。病院の中にはたくさんの職種があって驚きました。



◆ 調剤薬局

調剤室から見る景色は一日一日違っていて、耳が聞こえない方がいらっしゃる時もある、高齢者の方がいらっしゃる時など、様々な人がおり、コミュニケーション能力がとても大切な仕事なので、今のうちから大きな声であいさつをするなど、常識的なことをしっかりと身に付けておくようにします。



◆ 老人ホーム

私が一番印象に残っていることは、認知症の方のお手伝いです。いろいろなことに対応している介護士の方の姿を見て感動しました。また、「この老人ホームを利用している方々は人生の先輩だから」と言われて、敬意の心を持って接しようと思いました。



<公的機関等>

- ◆ **検察庁・裁判所** 今回の職場体験学習では、特に僕の知らない検察官の仕事が印象に残っています。それは、検察官が自ら取り調べを行っていたり、被疑者を起訴するかの判断を決めたりするということを初めて知って、とてもすごいと思いました。

裁判所の役割やそこで働く職員の方々の業務内容について学びました。幅広い業務をこなす大変さや、真剣に仕事に取り組まれている職員の方々を見て、僕は本当にまだまだだなと思いました。我慢や、適応力を身に付けていきたいです。



- ◆ **気象台** 個人個人でパソコンと向き合い、ひたすら観測や予測をすると思っていたのですが、実際は皆が力を合わせて1つの予報を出していて、やり甲斐のある興味深い仕事だと思いました。機械や現象のメカニズムを知るのが好きで、測器の仕組みなどが分かって面白かったです。

パソコンに向かって黙々とする仕事ではなく、職場の仲間同士や九州全体、日本全体、世界全体で協力して、天気予報を考えたりしていたので、チームワークの大切さについて学びました。職員の方が、雲形や視程をすぐに見分けていたのすごいと思いました。

特に観測が印象に残っています。定時観測と予備観測のことを私は初めて知りました。量や形などを細かくチェックする仕事は、体験してみても面白くて勉強になりました。



◆ 美術館

木彫講座の準備が印象に残っています。思い丸太を並べて準備をしたときはとても疲れましたが、達成感がとてもありました。今回の職場体験で学んだことは、来場される方々への心遣いや一つ一つ丁寧に作業をすることの大切さです。

コレクションの監視をしたときに、監視員の方もお客様のこと、美術品のことを考えていらっしゃいました。職員の方々はいつも細かいことに気をつけて、お客様に気持ちよく過ごしていただけるようにしているのだと感じました。

特に美術図書室で、職員の方々がお客様の質問に答えられるようにしていることに驚きました。そして一番心に残ったことは、自分以外の誰かに心遣いをするということは、どの職業でも共通すると思うので、学校生活でもどの場面でも生かせるということです。



◆ 陸上自衛隊

僕は今回の職業体験を通して集団ということの意味を学びました。個々ではできないことが、力を合わせてできるようになるということです。また、今後の学校生活の中で、何事に対しても一生懸命にする力を身に付けたいと思います。



◆ 警察署

今回の職業体験では鑑識が印象に残っています。また、「責任」ということについて学びました。たくさんの事件を解決することで国が個人を守ったり、国民の安全を呼びかけたりして私たちは守られているので、責任重大であることがわかりました。



◆ 図書館

司書という仕事は、いつも笑顔でいること、クレームを言う利用者がいても落ち着いて対応することが大切だと言うことがわかりました。そこで、私は今後の学校生活でコミュニケーション能力を身に付け、はきはきと発言することを心がけたいです。



◆ 消防署

救急救命講習では、勇気を出して行動することを教えていただきました。また、山形屋の避難訓練の見学や、装備の試着もさせていただきました。ブーツで足首が固定されて歩きにくく、空気ポンペを背負ったときは、子ども一人おぶっているのではないかと錯覚するほどの重さでした。



◆ 空港

CAさんから「自分の接客で、お客様に Japan Quality を感じられたことが嬉しかった。」と聞き、仕事への熱意を感じられました。

私が今回学んだことが、アイコンタクトの大切さと挨拶を心がけることです。お客様の目を見て正確に分かりやすく話し、れ違うときも必ず挨拶をされていました。

特にプッシュバックが印象に残っています。こんな風に飛行機を動かしているとは知らなかったのでびっくりしました。相手への気遣いや表情などが大切だと知りました。

私は今回、行動力と英語の大切さについて学びました。グランドスタッフさんはトラブルがあるとすぐに行動して、お客様を笑顔にしていたので、私も行動力を身に付けたいと思いました。



<研究・教育系>

◆ 国立大学農学部

お米の中の湿度を測ったり、袋詰めにする作業では普段使わない筋肉を使い、大変だと思いました。また肥料について学んだり、搾乳を体験したりと、初めての経験で戸惑うことも多かったですが、「農業」の大変さ、楽しさの両面を感じました。



◆ 絵画教室

僕はこの教室で絵を描くことはありましたが、先生の立場は初めてだったのでなかなかうまくいきませんでした。しかし、トイレ掃除やひもで段ボールを閉めるやり方など、実際に生活で使える技術などもたくさん学ぶことができたので、少しでも役に立てることができればうれしいです。



◆ 大学附属小学校

今回の職業体験学習では、授業の内容や教育方法はもちろん、先生に話していただいた3つのこと、そして子どもたちへの接し方を学びました。そして自信を持って「私は小学校教師になりたい」と心から思えるようになりました。

腕白フェスタの準備があり、うちわづくりをしたのですが、みんな個性豊かでとても可愛いうちわができました。私はここまで個性豊かに作ることができる子どもたちはいないと感心しました。今回の体験を機に、教師の仕事をもっと知りたいと思いました。



◆ 公立小学校

教師の仕事は授業をすればよい、淡々と仕事をこなせばよいだけの仕事ではなく、何事にも情熱を持ち、礼儀を忘れず、確かな技量を備えた上で実現すると知った。担任の先生のお話からは、自分の仕事に対する真剣な思いが伝わり、思わず引き込まれました。



◆ 幼稚園

複数の園児に、同じタイミングで「遊ぼう」とか「見てて」と言われたときにどう対応すればよいか戸惑いました。先生方の対応を見てみると、先生方は一人ではなく、色々な子どもに接していました。また、みんなで一緒に遊べる遊びを提案していて、とても勉強になりました。



◆ 保育園

年少組さんでは何をするにも時間がかかり、1つ1つの仕事をするだけでとても疲れが襲ってきて、保育士さんたちの忍耐力に驚かされました。また、私にとって、子どもたちと一定のところまで線を引くというのがとても難しく、悩みました。大きな責任の中での仕事という難しさ、厳しさを学びました。



◆ 公立小学校

先生という仕事は、子どもたちに分かりやすく楽しく勉強を教えることや、悪いことをしていたら指導することです。しかし、それだけではなく、生徒の良いところをノートに記録するなど、生徒への熱い思いが大切だと思いました。



<建設系>

◆ 設計事務所

僕は考えることは好きですが、言葉にすることが苦手でした。しかし、今回考えたことを図面に書き、形にしてみたら、何だかとてもスッキリするような感覚を覚えました。そしてアイデアは共有したらもっといいものができるのではないかと思います。



◆ 建設会社

私は今回、大工の仕事について学びました。家を建てるということは、その家に住む人の人生に関係しているので、とても誇れる仕事だと感じています。私は今後の学校生活の中で自分の仕事に誇りを持ってやり遂げることができるようにしたいです。

建設途中の鉄筋コンクリートマンションの見学が印象に残っています。それは、ふつうなら入ることのできない場所に入り、見学や作業など貴重な経験をさせていただいたからです。大工は全体的に体力がとても必要とされることがわかったので、腕力や体力をしっかりと付けていきたいです。



◆ 建設会社

総務、経理、仕事管理や若手職員の経験談など、多くの方々に貴重なお話を聞かせていただきとても勉強になりました。特に設計ソフトを使って図面をなぞるという作業が印象に残っています。白紙の状態から家の間取りなどを書き込んでいかれるのがすごかったです。

特に現場で作業用のドローン进行操作して、ドローンについているカメラで写真を撮ったことがとてもうれしかったです。社会に出たときの礼儀についても学びました。名刺についてのマナー、人としての礼儀など、学んだことを生かしていきたいです。

世界標準ISOの授業がとても印象深く、こういう基準を守っていないといけないということを知り、この業界の厳しさを知りました。今後は設計をすることができるように、一級建築士を目指すことにしました。



<マスコミ関連>

◆ 民間放送局

特に副調整室が印象に残っています。モニターやボタンがたくさんあって驚きました。そこにいらしゃったタイムキーパーやプロデューサーの方々の仕事内容も知らなかったのも、多くの人に関わって1つの番組ができていることを知りました。

テレビ番組に出演させていただいたり、普段は見られないような裏側の部分が見られたりして、将来就く仕事の参考になりました。というのも、たくさんの種類の仕事のもとで、ひとつの番組ができていることが分かったからです。

時間を計って番組を進め、タイミングを合わせてテロップを入れ、原稿を読み、できた番組をマスター室でチェックしてから流す。1つでも欠けたら番組は成り立ちません。そのようなチームワークを、今後の学校生活で身に付けていきたいです。



民間放送局

礼儀作法の話はとても将来のためになる話でした。また、テレビにまで出演させていただいた上に、リハーサルの時、裏方の仕事の体験までさせていただき感謝してもしきれません。

一番印象に残っていることは、1つの番組にたくさんの方が関わっているということです。何か1つでも欠けたら成り立たないのでチームワークがとても大切で、実際に一人ひとりが集中しながら他の人の動きまで見ていて、本当にすごいと思いました。

テゲテレの撮影の時のタイムキーパーの仕事やディレクターさんなど貴重な体験をさせていただいてとても勉強になりました。実際に体験することで、仕事の大変さや大切さを知ることができました。



<サービス関連>

◆ 製造販売業

特に配達の仕事が印象に残っています。小学校の時に当たり前のように毎日飲んでいた牛乳が、人の努力によって学校へ届いていることを知って、感謝の気持ちを忘れてはいけないなと感じました。



◆ **結婚式場**

お客様は「自分以外の人」と考えるということにとても驚きました。お客様と言えば新郎新婦やそのご家族、親族などと考えていたので、さすがサービス業だと思いました。結婚式のための会場準備を手伝わせていただいたのはとても嬉しかったです。



◆ **自動車販売**

僕は今回、エンジンの仕組みや点検、車検の作業について学びました。特にエンジンを取り出したことが印象に残っています。今までエンジンの仕組みを知らなかったので、取り出したところを見ることができてうれしかったです。



◆ 宿泊業

私は人が働く理由は、生活する中で必要なお金のためだけだと思っていました。しかし、実際に働いてみて感じたことは、「やりがい」というものでした。連泊されているお客様に「ありがとう、きれいになってる」と言われたときは、とてもうれしかったし、頑張ろうと思いました。



◆ 美容室

私が今回学んだことは、接客の仕方と常に周りを気にする気配りの大切さです。最初はお茶を出すのが本当に苦手で、うまくできなかったのですが、いろいろアドバイスをいただいて最終日にはなんとかできるようになりました。



◆製造販売業

この3日間で学んだことは、いろいろなお客様がいる中で、笑顔で仕事をする大切さと大変さです。私はほとんどが裏のお仕事でしたが、1日に何人も来られるお客様への対応がとても爽やかで、見ている私もほんわかとした気持ちになりました。



職場体験を終えた生徒たちは、少し大人に近づいたような気がします。学校での生活態度にも変化が見られるようになり、よく勉強するようになりました。自分の将来について、いろいろと考えさせられたようです。

お世話になった事業所の皆様、お忙しい中にもかかわらず温かいご指導をいただきありがとうございました。本校の生徒たちも、皆様のように将来世の中に貢献できるような立派な社会人になってほしいと願っています。